

教科 国語

科目 言語文化

授業科目	国語(論理国語)	単位数	2単位	履修形態	必修
履修学年	高校2年	コース	ICT科・普通科		
教科書	論理国語 (大修館書店)	副教材	学習課題ノート、ゴイカン、		
授業概要	主体的・対話的で深い学びをとおして、実社会に必要な国語の知識や技能を身につけ、論理的、批判的、創造的に考える力を伸ばし、言葉で伝え合う力を高めることができる。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	一 学 期	世界・言葉・私	これからの時代における「書く」「読む」力について、自分の考えをもつ。	・世界を広げる「批評」の言葉	
		芸術と文化	比喩的な表現に注意しつつ、論の展開をとらえる。 筆者の主張をふまえて、美しさについて、理解を深める。	・ミロのヴィーナス	
		共同体のいま	統計資料や事例と筆者の主張との関係をとらえる。 社会構造の変化が、思考・感情に影響を与えることについて考えを深める。	・家族化するペット ・コミュニティから見た日本	
		科学の可能性	小見出しごとのまとまりに着目して、論の展開を押さえ、筆者の主張をとらえる。	・科学は生きている	
	二 学 期	日本語の多様性	敬語についての筆者の主張と論理の展開を的確につかむ。 敬語や若者言葉など、言葉と社会の関係に興味をもち、考えを深める。 筆者の方言に対する視点や分析のしかたを的確にとらえる。 方言と社会の変容との関係に興味をもち、探究する。	・敬語への自覚他者への自覚 ・「方言コスプレ」現象	
		日本語を考える	漢字の特色および、過日本語における漢字の働きを知るとともに、漢字を身につける大切さを理解する。(漢字検定で目標の級に合格できるよう、模擬問題に取り組む)	・漢字の性格 ・漢字検定	
		思考の枠組み	実験結果などの具体例の本文中での役割を理解し、主張を読み取る。 記憶や学習におけるスキーマの働きを理解し、ものの見方を広げる。 エピソードや具体例の役割に注意し、本文と図版を関係づけながら読む。	・スキーマと記憶 ・絵を見る技術	
	三 学 期	社会の原点	論の展開のしかたや、具体的なエピソードの意図を理解する。 言語・法・貨幣がどのような存在かを読み取り、社会に対する認識を深める。 学説を引きながら論述する文章を読み、主張をとらえる。 食習慣を切り口にして人類社会の成り立ちについて考える。	・社会的実在としての言語・法・貨幣 ・分かち合う社会	
		グローバル化の先へ	文章全体の構成を意識して、筆者の主張をとらえる。 文明と海や人との関係を知り、普遍的な文明について理解を深める。 小見出しごとに文章の要旨をとらえ、筆者の主張をつかむ。 グローバル時代における文化の多様性の価値を考える。	・心に「海」を持って ・世界は、いま―「多文化世界」の構築	

# 教 科 国 語

# 科 目 文学国語

授業科目	文学国語		単位数	2単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校2年 ICT科		コース			
教科書	新編文学国語（大修館書店）		副教材	文学国語学習課題ノート(大修館書店)		
授業概要	国語や言語文化に対する関心を深め、伝統文化への理解を図る。様々な文章を読み、読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、伝えあう姿勢を育てる。また、読書することによって人生を豊かにする。					
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材	
	1 学 期	随想	筆者が体験したことや考えたことを読み取り、自然への興味を広げる		少なくとも最後まで歩かなかつたそとみとなかみ	
		評論	筆者の主張を読み取り、社会への関心を広げる。論理的な構成に注意して、小論文を書く際の参考にする。		一言で心をつかもう	
		小説	人物像、情景、心情などの描写に注目し、その特色を的確にとらえる。作品の背景や時代状況にも注目して、小説を読み味わう。		ナイン 星取り	
	2 学 期	小説	登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深める。 ・漢文訓読調の文章の魅力を味わう。		山月記	
		古典	古文の読み方に慣れ親しむ。動詞の文法や古語への理解を深める。		かぐや姫の昇天 月やあらぬ	
		小説	登場人物の描写から人物像をとらえ、場面ごとの心情を読み取る。 ・仕事や自然に対する描写を読み取り、ものの見方、感じ方を豊かにする。		神去なあなあ日常 その日東京駅五時二十五分発 さくら日和	
		漢字検定	漢字検定で目標に模擬問題に取り組む。		漢字検定	
	3 学 期	小説	人物像、情景、心情などの描写に注目し、その特色を的確にとらえる。作品の背景や時代状況にも注目して、小説を読み味わう。		飛ぶことを知っている魂 クルミの小部屋	
		古典	登場人物の設定や描写の仕方をとらえ読み深める。		源氏物語 若紫	

# 令和5年度 教科 社会科 科目 公共

授業科目	公共	単位数	2単位	履修形態	必修
履修学年	高校2年ICT、高校1年普通科				
教科書	帝国書院 公共	副教材	帝国書院 公共ノート ニュース検定 公式テキスト		
授業概要	一年間を通じて、現在、世界・日本の中で起こっている様々な課題を理解し、持続可能な社会のために自分には何が出来るのかを考察させる。				
授業内容 および 到達目標	単元	目標			教材
	1 学期	第1部 1章	青年期における自己と社会のあり方の理解に基づき、社会に参画する自立した主体としてのあり方・生き方について自分の意見を表現することを通じて社会形成とそれに結び付く、みずからのキャリア形成について理解させる。		教科書 副教材
	1 学期	第1部 2章	私たちが生きる社会を形成する伝統や文化、宗教、古来の日本人の考え方などへの理解に基づき、私たちはお互いの立場を理解し合う社会的な存在であることについて自分の意見を表現することを通じてみずからの価値観や他者の価値観、それらを形成する背景や要因について理解させる。		教科書 副教材
	2 学期	第1部 3章	公共的な空間における基本原理としての日本国憲法の考え方の理解に基づき、個人と社会の関係等について自分の意見を表現することを通じて、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定等の大切さ、公共的な空間に生じる課題を探究することの大切さ等について理解させる。		教科書 副教材

	2 学期	第2部 1章	法の基本的な考え方に関する正確な理解に基づき、身近な主題についてさまざまな考え方を踏まえて判断し、みずからの意見や主張を表現することを通じて、法の意義や司法参加について関心を高めさせる。	教科書 副教材
	2 学期	第2部 2章	さまざまな意見や利害を調整するという政治の意義や統治機構のしくみの正確な理解に基づき、よりよい社会を構成するための取り組みについて、自分の意見を表現することを通じて、政治参加と公正な世論の形成、地方自治等について理解させる。	教科書 副教材
	2 学期	第2部 3章 1節	希少な資源を効率的に配分する市場メカニズムに対する正確な理解に基づき、公正かつ自由な経済活動が行われる社会を構成するための取り組みについて自分の意見を表現することを通じて、市場経済の機能と限界、金融の動き、財政および租税の役割について理解させる。	教科書 副教材
	3 学期	第2部 3章 2節	変化する産業構造と労働のあり方、社会保障の意義と課題に対する正確な理解に基づき、国民福祉の向上に向けた取り組みについて自分の意見を表現することを通じて、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の役割といった諸問題について理解させる。	教科書 副教材
	3 学期	第2部 3章 3節	グローバル化の進展により経済活動が世界的な規模で行われていることに対する正確な理解に基づき、貧困や格差のないよりよい国際社会の形成に向けた取り組みについて自分の意見を表現することを通じて、経済のグローバル化と相互依存の深まり、国際社会における貧困や格差の問題などについて理解させる。	教科書 副教材

## 教科…数学、科目…数学 A

授業科目	数学 A	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	2 年 ICT 科	コース	プロフェッショナル・デジタルアレンジ		
教科書	数学 A Advanced (東京書籍)	副教材	練習ドリル数 A (数研出版)		
授業概要	<p>数学 A では、中学校数学で扱った内容を発展させたものとして、①場合の数・確率、②図形の性質の 2 分野を扱います。また、場合の数の導入として数学 I の内容である集合と命題も扱って行きます。</p> <p>高等学校数学における基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、数学的な見方や考え方といった数学的素養を身に着けるようにします。</p>				
授業内容	単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	一 学 期	場合の数	<p>① 集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則、積の法則などの数え上げの原則について理解する。</p> <p>② 具体的な事象をもとに順列及び組合せの意味を理解し、それらの総数を求められるようになる。</p>		練習ドリル
	二 学 期	確率	<p>① 確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率を求められるようになる。</p> <p>② 独立な試行や条件付き確率などの特殊な確率についても理解を深め、それらの確率を求められるようになる。</p>		
	三 学 期	図形の性質	<p>① 三角形に関する基本的な性質について理解する。</p> <p>② 円に関する基本的な性質について理解する。</p> <p>③ 空間図形に関する基本的な性質について理解する。</p> <p>④ 図形の性質を式や言葉だけでなく、ICT機器を用いて視覚的にも理解を深める。</p>		

# 教科 保健体育

# 科目 体育

授業科目	体育	単位数	2単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	高校2年	コース	ICT科		
教科書	なし	副教材	アクティブスポーツ 大修館書店		
授業概要	運動を通して知識を深めるとともに技能を高め、体力の向上を図り、生涯スポーツの実現を目指す。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標			教 材
	1 学 期	体育理論	スポーツの文化的特性について理解できるようにする。		
		体ほぐし運動	運動を通して、自己の体に関心を持ち、自分や仲間 の状態に気づくことができるようにする。		
		新体力テスト	持久走を含む8種目 Aランクを目標		
		水泳	自由形・平泳ぎ・背泳ぎの3泳法の個々の能力の 向上を図る。		
		バスケットボール	ドリブル、パス、シュートにおける個々の能力の 向上を図る。		
	2 学 期	ダンス	創作を通じて仲間との交流を図り、楽しさをより 強く表現できるようにする。		
		器械運動	柔軟性を高めていくことを目指す。ほん転系の技 を正しい姿勢でできるようにする。		
		体育理論	スポーツの文化的特性について理解できるように する。		
		新体力テスト	持久走を含む8種目 Aランクを目標		
	3 学 期	サッカー	パス、ドリブル、シュートの技術の向上を図り、 安全な試合展開ができるようにする。		
		武道	基本的な技術を身につけ、試合での勝敗を競い合 う楽しさや喜びを味わう。		

# 教 科 保健体育

# 科 目 保健

授業科目	保健	単位数	1 単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年	コース	全学年		
教科書	最新高等保健体育（大修館書店）		副教材	最新高等保健体育ノート（大修館書店）	
授業概要	<p>私達の身体と心は年齢と共に変化している。健康の為に私たちや社会のなすべき事も同様に变化する。ここでは、思春期から中高年期までの健康に関わる事や、各年齢層で必要な保健・医療サービスの活用などを学習させる。又、健康で生きていく上で私達を取り巻く自然環境、また社会制度や活動などが深く関わっており、個人の努力が組み合わさって健康が実現する。健康に関する環境・食品の問題や働く事と健康との関連について、学習させたい。</p>				
内容		単 元	目 標	教 材	
および 到達目標	1 学 期	生涯を通じる健康	思春期の身体と心の健康を理解させる。	生涯の各段階 における健康 P C 使用	
			性意識の男女差・性的欲求・性行動について知る。		
			心身の発達と健康な結婚生活を理解させる。		
	2 学 期		受精・妊娠・出産について知る。	性についての 話し合い 保健・医療制 度及び地域の 保健・医療機 関	
			家族計画と避妊法について理解させる。		
			加齢と健康について知る。		
			高齢者の保健・医療・福祉について理解させる。 (医療制度を含む)		
	3 学 期	社会生活と健康	食品と環境の保健について	環境と健康 P C 使用	
			大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康被害について		
			公害について調査		
				健康被害の防止と環境対策を知る。	
				労働災害・職業病について	労働と健康

# 教科芸術

# 科目音楽

授業科目	音楽 I	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">選択</span>
履修学年	高校 2 年	科	ICT 科 ・ 普通科		
教科書	教育芸術社		副教材		
授業概要	歌唱、器楽、鑑賞を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる。				
授業内容 および 到達目標	単元		目標		教材
	1 学 期	青春と音楽	歌唱技能の基本を身に付けたり、楽典の基礎を学び、音楽の楽しさを味わう。		翼をください
		アンパルを楽しもう	声や楽器を組み合わせて演奏したり、様々な音素材を用いた創作を通して、それらに必要な技能を身に付けイメージをもって表現する。		星野源「うちで踊ろう」 リコーダー ボディーパーカッション
		世界の音楽	世界の様々な音楽に触れ、その良さや美しさを感じ取る。		O sole mio 野ばら ラサ・サヤンゲ
2 学 期	器楽	ギターの基本的な奏法を身に付けるとともに、演奏を通して、撥弦楽器の音色のよさを知る。また、メロディーと伴奏に分かれ、アンパルの楽しさを味わう。		ギターの教本	
	劇音楽	劇や物語と音楽の結びつきを理解し、イメージをもって表現したり鑑賞したりする。		ホールニューワールド 民衆の歌	
3 学 期	アンパルを楽しもう	アンパルをする楽しみをもって、ハーモニーを感じ取りながら演奏する。		「アナと雪の女王」メドレー	



授業科目	美 術	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年	コース	ICT 科 ・ 普通科		
教科書	美術 I		副教材		
授業概要	制作作品や鑑賞を通して表現する喜びに触れ、美術に対する興味・関心を高める。				
授業内容 および 到達目標		単元	目 標	教 材	
	1 学 期	レタリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明朝体、ゴシック体の違いを知ることができる。</li> <li>・「城」「あ」を、お手本通りに書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プリント</li> <li>・教科書</li> </ul>	
		ポスターコンクール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスターの題材から制作意図、伝える相手を考えることができる。</li> <li>・絵と文字を組み合わせる時間内に完成させることができる。</li> <li>・鑑賞活動に積極的に参加することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆</li> <li>・画用紙</li> <li>・アクリル絵の具</li> <li>・色鉛筆</li> <li>・タブレット</li> </ul>	
	2 学 期	アートグラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アートグラスの美しさを味わい、時間内に制作することができる。</li> <li>・動物や植物の構造を観察して、明暗の表現技能を育てることができる。</li> <li>・細部まで細かく削り、写実的な立体感をつけることができる。</li> <li>・彩色をし、生き生きとした作品を作ることができる。</li> <li>・鑑賞活動に積極的に参加することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プリント</li> <li>・鉛筆</li> <li>・アートグラス</li> <li>・ニードル</li> <li>・アクリル絵具</li> </ul>	
3 学 期		遠近法を使い学校を描こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内の廊下や学校を描き透視図法や遠近法を取得することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内の廊下や学校を描き透視図法や遠近法を取得することができる。</li> </ul>	

# 教科芸術 科目書道 I

## 令和5年度 シラバス

授業科目	芸選 書道	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">選択</span>
履修学年	高2年	科	ICT科・普通科		
教科書	書道1 東京書籍		副教材		
授業概要	書道の諸活動を通して書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力と態度を育てるとともに書を愛好する心情を養う。				
授業内容 および 到達目標	単元	目標	教材		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書写から書道へ</li> <li>・ 書道で学習すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書写で学習したことの確認</li> <li>・ 規範となる優れた古典や、近現代に至るさまざまな名筆の技法や美に触れ、自己の表現に生かす</li> </ul>	資料〔書道史年表〕 教科書 5～6P		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 篆刻</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 印の歴史と篆書の理解</li> <li>・ 篆刻の手順の理解（姓名印の製作）</li> <li>・ 落款の理解</li> </ul>	教科書 篆刻刻字ブック 115P		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 漢字（楷書）</li> <li>・ 臨書</li> <li>・ 創作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な楷書表現を理解する</li> <li>・ 古典を生かした表現の工夫</li> </ul> <p>A（孔子廟堂碑）（九成宮禮泉銘）（雁塔聖教序） （顔氏家廟碑）</p> <p>B（牛廐造像記）（鄭義下碑）</p> <p>C（隅寺心経）</p>	教科書 8～40P		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 漢字（行書）</li> <li>・ 臨書</li> <li>・ 創作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行書の特徴</li> <li>・ 運筆のリズムと気脈の貫通</li> </ul> <p>A（蘭亭序）</p> <p>B（争坐位文稿）</p> <p>C（風信帖）</p>	教科書 42～68P		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仮名</li> <li>・ 漢字仮名交じりの書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仮名の歴史</li> <li>・ 基本用筆（運筆・連綿）</li> <li>・ 表現の工夫</li> <li>・ 一年間のまとめとして作品一枚（新春書作展）発表する</li> </ul>	教科書 70～96P 教科書 98～112P			

# 教 科 外 国 語                      科 目 英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン Ⅱ

授業科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校 2 年 ICT 科	コース	プロフェッショナルコース		
教科書	POWER ON II	副教材	WORKBOOK、MyOn  Monoxer		
授業概要	問題演習を行い、自分で問題について説明することができる。				
授業内容	単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	1 学期	L1 Play me, I'm Yours  L2 Ethical Fashion  L3 One for All, All for One  多読	日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、 ・必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができる。 ・多様な語句や文を用いて情報や考え、気持ちなどを伝え合うことができる。  多くの英文に触れることによって苦手意識を減らし、理解を深める。		POWER ON II ワークブック Evergreen27 MyOn
	2 学期	L4 Vending Machines  L5 Design for Connecting Society: Braille Neue  L6 New Banknotes  多読	日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、 ・必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができる。 ・多様な語句や文を用いて情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で書くことができる。  多くの英文に触れることによって苦手意識を減らし、理解を深める。		POWER ON II ワークブック Evergreen27 MyOn
	3 学期	L7 Some Secrets about Colors  L8 Powdered Natto Solves a Global Water Problem  L9 Flying after Her Dreams  多読	日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、 ・必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 ・情報や考え、気持ちなどを複数の文で詳しく話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して複数の文で詳しく話して伝え合ったりすることができる。  多くの英文に触れることによって苦手意識を減らし、理解を深める。		POWER ON II ワークブック Evergreen27 MyOn

# 教 科 英 語 科 目 論 理 表 現 I

授業科目	論理表現 I	単位数	2 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年 ICT 科	コース	プロフェッショナルコース		
教科書	MY WAY Logic and Expression I (三省堂)	副教材	Focus on Listening (エミル) Monoxer		
授業概要	<p>高校英語に必要な文法や表現を理解し、事実や自分の考え、気持ちを整理し発表することができる能力を養う。</p> <p>実用英語技能検定 3 級以上や、全商英語検定 3 級以上の取得を目指す。</p>				
授業内容		単 元	目 標	教 材	
および 到達目標	1 学 期	L1 Let's Talk about Ourselves	学校の場所について be 動詞の現在形や学校内の場所を表す表現などを用いて、即興で事実を尋ねたり、初対面の挨拶をしたりすることができる。	MY WAY Logic and Expression I	
		L2 School Life	英語検定の取得を目指す。	Focus on Listening	
		L3 The Arts	リスニング能力を鍛える。		
	2 学 期	L4 Food and Culture	注文したい料理について、現在完了形（完了、経験）や料理のメニューを表す表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを即興で伝え合うことができる。	全商英検問題集	
		L5 Welcome to Our Town	英語検定の取得を目指す。	MY WAY Logic and Expression I	
		L6 Traveling Abroad	リスニング能力を鍛える。	Focus on Listening	
		L7 Sports			
	3 学 期	L7 Sports	紙の本と電子書籍の良さについて、比較（比較級）や紙の本と電子書籍の特徴を説明する表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを即興で伝え合うことができる。	MY WAY Logic and Expression I	
		L8 Everyday Technology	英語検定の取得を目指す。	Focus on Listening	
		L9 Take Care	リスニング能力を鍛える。		

# 教科 家庭 科目 家庭基礎

授業科目	家庭基礎	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	2 年 ICT科・普通科	コース				
教科書	Creative living『家庭基礎』で生活をつくろう (大修館)	副教材				
授業概要	男女が総合に協力し、家族の一員としての役割を果たし、家庭を築くことの重要性について認識させる。また自分らしさを見つけ実習を取り入れながら、実生活の中で生かせる知識や技術を身につける。自分の暮らしが常に地球全体でつながっているという意識をもって、一人ひとりが自分のどうすればよいか、SDGSについて考える。					
授業内容	単 元	目 標		教 材		
および 到達目標	1 学 期	「経済生活のマネージメント」  「青年期の課題と自立」  「家族・家庭生活のマネージメント」  「子どもの生活と子育てのマネージメント」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来どのような生活を送りたいかをイメージし、実現するための手段について考える。</li> <li>成人年齢が18歳になったことで、消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう契約の重要性について理解する。消費者保護の仕組みについて理解する。</li> <li>・自分らしさ、生き方について考え、ジェンダーに関する知識を身につけ男女平等意識を高める。</li> <li>・家族・家庭の機能について理解し、将来の自分の結婚や家庭を想像する。</li> <li>・命の尊さにふれることで、乳幼児に関心・興味を持たせる。幼児の遊び、食物、及び被服に関する学習を通して、その心身の発達に応じた生活について理解させ、幼児に対する関心を高める。子どものおやつ作りを通して、3食の食事ではとりきれない栄養を補う大切な役割があることを理解する。子育てや育児に関するサポート施設や支援を知る。</li> </ul>		教科書 プリント DVD 「18歳までに学ぶ契約の知恵」 DVD 「生命誕生」 「生命誕生2」 調理実習 子どものおやつ	

2 学 期	<p>「高齢期の生活のマネージメント」</p> <p>「衣生活のマネージメント」</p> <p>「住生活のマネージメント」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の心身の変化と特徴を知り、健康状態に伴う暮らし方の変化を理解する。</li> <li>高齢者福祉や子育てに関する社会支援について理解する。</li> <li>・被服の基礎的な知識を理解する。</li> <li>被服材料について科学的に理解する。</li> <li>着装に関心を持ち、自分の個性を見つめ、自分らしい着装とTPOについて考える。</li> <li>被服実習「ポーチ作り」</li> <li>基礎縫いの習得（並縫い、まつり縫い、本返し縫い、ボタン付け）</li> <li>住まいの役割を理解させる。日本の自然災害や盗難などの被害を防止する工夫を考える。</li> </ul>	教科書 プリント 被服実習
3 学 期	<p>「食生活のマネージメント」</p> <p>まとめ</p>	<p>各栄養素の特徴と働きを理解する。また、食品添加物の働き、人体への害・危険性を理解し、健康で安全な食生活を営むことができるようにする。</p> <p>現代の食に関する問題点を知り、食に関してさまざまな角度から考えられるようにする。</p> <p>調理実習を行い、調理技術を身につける。</p> <p>SDGsについて考える。日常の生活行動を未来の社会設計につなげる。</p>	教科書 プリント 調理実習

# 教 科 商 業 科 目 財 務 会 計 I

授業科目	財務会計 I (前期科目)	単位数	4 単位	履修形態	(必修) ・ 選択
履修学年	2 年	コース	プロフェッショナルコース		
教科書	商業簿記 1 級テキスト I II (立志舎)	副教材	過去問題集		
授業概要	企業会計の役割や制度及び財務諸表の作成に関する知識と技術を勉強します。財務諸表の意味や役割を理解するとともに、財務諸表から得られる情報を活用する能力を身に付けます。会計理論と貸借対照表・損益計算書・株主資本等変動計算書の作成が中心です。				
授業内容および到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	企業会計原則	一般原則・損益計算書原則・貸借対照表原則の知識を身につける。	テキスト	
		会計諸則	退職給付に係る会計基準・研究開発費等に係る会計基準・税効果会計に係る会計基準・金融商品に係る会計基準・外貨建取引等会計処理基準・リース会計に係る会計基準・財務諸表規則の理解を深める。	テキスト 問題集	
		個別計算	現金預金・金銭債権・棚卸資産・固定資産・償却原価法・自己株式・貸倒見積額・減価償却の基礎的な計算を習得する。	テキスト 問題集	
	2 学 期	財務諸表	貸借対照表・損益計算書・株主資本等変動計算書の作成ができるようにする。	問題集	
		連結財務諸表	連結財務諸表の目的と範囲・連結財務諸表作成の基礎的な知識と技術を身につける。	テキスト 問題集	
		財務諸表	貸借対照表・損益計算書・株主資本等変動計算書の作成ができるようにする。	問題集	
		財務諸表の活用	財務諸表分析の意義・財務諸表の見方の基礎を身につける。	テキスト 問題集	

# 教 科 商 業 科 目 財 務 会 計 Ⅱ

授業科目	財務会計Ⅱ(後期科目)	単位数	4単位	履修形態	必修・選択
履修学年	2年	コース	プロフェッショナルコース		
教科書	商業簿記1級テキストⅠⅡ(立志舎)	副教材	過去問題集		
授業概要	<p>ビジネスにおける会計の現状について理解します。実務に対応した会計に関する知識と技術を勉強し、ビジネスの諸活動に活用する能力と態度を身に付けます。連結会計・外貨建取引・資金情報・税効果会計などが学べます。資格取得目標として、日商簿記検定1級・全経簿記検定上級・全商会計実務検定にチャレンジします。</p>				
授業内容および到達目標		単 元	目 標	教 材	
	2 学 期	企業会計原則	財務諸表の作成・表示 収益費用アプローチ 資産負債アプローチ 当期純利益と包括利益の知識を身につける。	テキスト 問題集	
		個別計算	リース会計・減損会計・資産除去債務 外貨建取引・金融商品 負債会計・純資産会計 税効果会計 基礎的な計算を習得する。	テキスト 問題集	
		財務諸表	貸借対照表・損益計算書 株主資本等変動計算書 キャッシュ・フロー計算書 組織再編・合併会計 連結財務諸表の作成と表示	テキスト 問題集	
	3 学 期	財務諸表の活用	企業価値 財務諸表分析 株価の知識と技術を身につける。	テキスト 問題集	



# 教 科 商 業 科 目 管 理 会 計

授業科目	管理会計		単位数	3単位	履修形態	必修・選択
履修学年	2年		コース	プロフェッショナルコース		
教科書	工業簿記1級テキストI II (立志舎)		副教材	過去問題集		
授業概要	原価計算の知識を基礎に、CVP分析や業務意思決定・設備投資の意思決定などの方法を学びます。また、原価管理や予定財務諸表の作成など、高度な原価計算の研究をします。資格取得目標は、日商簿記検定1級・全経簿記上級です。					
授業内容 および 到達 目標		単 元	目 標		教 材	
	1 学 期	総合原価計算 標準原価計算 個別原価計算 部門別原価計算	非度外視法・減損の平均的安定的発生や歩留配合差異・追加配賦・複数基準配賦法・階梯式配賦法・連立方程式法について学習する。2級よりも計算が複雑になるのであきらめないでほしい。		テキスト 問題	
		直接原価計算 全部原価計算 CVP分析	直接原価計算と全部原価計算の違い・固定費調整・短期利益計画・最適セールス・ミックス・利益差異などの基礎的な計算方法を習得させる。		テキスト 問題	
	2 学 期	業務意思決定 構造的 意思決定 戦略的 意思決定	自製か購入・設備投資・活動基準・品質管理・ライフサイクルコストなどの経営意思決定を行うための基礎的な知識と技術を身につける。 消費者のニーズにあった製品＝市場で売れる製品の製造・販売の決定を学習する。		テキスト 問題	
		3 学 期	答練問題 過去問題	さまざまな問題を解き、苦手問題の認識・克服や問題を解くスピード力をつける。 簿記検定等資格取得を目指す。		テキスト 問題

教科 国語

科目 言語文化

授業科目	国語(論理国語)	単位数	2単位	履修形態	必修
履修学年	高校2年	コース	ICT科・普通科		
教科書	論理国語 (大修館書店)	副教材	学習課題ノート、ゴイカン、		
授業概要	主体的・対話的で深い学びをとおして、実社会に必要な国語の知識や技能を身につけ、論理的、批判的、創造的に考える力を伸ばし、言葉で伝え合う力を高めることができる。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	一 学 期	世界・言葉・私	これからの時代における「書く」「読む」力について、自分の考えをもつ。	・世界を広げる「批評」の言葉	
		芸術と文化	比喩的な表現に注意しつつ、論の展開をとらえる。 筆者の主張をふまえて、美しさについて、理解を深める。	・ミロのヴィーナス	
		共同体のいま	統計資料や事例と筆者の主張との関係をとらえる。 社会構造の変化が、思考・感情に影響を与えることについて考えを深める。	・家族化するペット ・コミュニティから見た日本	
		科学の可能性	小見出しごとのまとまりに着目して、論の展開を押さえ、筆者の主張をとらえる。	・科学は生きている	
	二 学 期	日本語の多様性	敬語についての筆者の主張と論理の展開を的確につかむ。 敬語や若者言葉など、言葉と社会の関係に興味をもち、考えを深める。 筆者の方言に対する視点や分析のしかたを的確にとらえる。 方言と社会の変容との関係に興味をもち、探究する。	・敬語への自覚他者への自覚 ・「方言コスプレ」現象	
		日本語を考える	漢字の特色および、過日本語における漢字の働きを知るとともに、漢字を身につける大切さを理解する。(漢字検定で目標の級に合格できるよう、模擬問題に取り組む)	・漢字の性格 ・漢字検定	
		思考の枠組み	実験結果などの具体例の本文中での役割を理解し、主張を読み取る。 記憶や学習におけるスキーマの働きを理解し、ものの見方を広げる。 エピソードや具体例の役割に注意し、本文と図版を関係づけながら読む。	・スキーマと記憶 ・絵を見る技術	
	三 学 期	社会の原点	論の展開のしかたや、具体的なエピソードの意図を理解する。 言語・法・貨幣がどのような存在かを読み取り、社会に対する認識を深める。 学説を引きながら論述する文章を読み、主張をとらえる。 食習慣を切り口にして人類社会の成り立ちについて考える。	・社会的実在としての言語・法・貨幣 ・分かち合う社会	
		グローバル化の先へ	文章全体の構成を意識して、筆者の主張をとらえる。 文明と海や人との関係を知り、普遍的な文明について理解を深める。 小見出しごとに文章の要旨をとらえ、筆者の主張をつかむ。 グローバル時代における文化の多様性の価値を考える。	・心に「海」を持って ・世界は、いま―「多文化世界」の構築	

# 教 科 国 語

# 科 目 文学国語

授業科目	文学国語		単位数	2単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校2年 ICT科		コース			
教科書	新編文学国語(大修館書店)		副教材	文学国語学習課題ノート(大修館書店)		
授業概要	国語や言語文化に対する関心を深め、伝統文化への理解を図る。様々な文章を読み、読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、伝えあう姿勢を育てる。また、読書することによって人生を豊かにする。					
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材	
	1 学 期	随想	筆者が体験したことや考えたことを読み取り、自然への興味を広げる		少なくとも最後まで歩かなかつたそとみとなかみ	
		評論	筆者の主張を読み取り、社会への関心を広げる。論理的な構成に注意して、小論文を書く際の参考にする。		一言で心をつかもう	
		小説	人物像、情景、心情などの描写に注目し、その特色を的確にとらえる。作品の背景や時代状況にも注目して、小説を読み味わう。		ナイン 星取り	
	2 学 期	小説	登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深める。 ・漢文訓読調の文章の魅力を味わう。		山月記	
		古典	古文の読み方に慣れ親しむ。動詞の文法や古語への理解を深める。		かぐや姫の昇天 月やあらぬ	
		小説	登場人物の描写から人物像をとらえ、場面ごとの心情を読み取る。 ・仕事や自然に対する描写を読み取り、ものの見方、感じ方を豊かにする。		神去なあなあ日常 その日東京駅五時二十五分発 さくら日和	
		漢字検定	漢字検定で目標に模擬問題に取り組む。		漢字検定	
	3 学 期	小説	人物像、情景、心情などの描写に注目し、その特色を的確にとらえる。作品の背景や時代状況にも注目して、小説を読み味わう。		飛ぶことを知っている魂 クルミの小部屋	
		古典	登場人物の設定や描写の仕方をとらえ読み深める。		源氏物語 若紫	

# 令和5年度 教科 社会科 科目 公共

授業科目	公共	単位数	2単位	履修形態	必修	
履修学年	高校2年ICT、高校1年普通科					
教科書	帝国書院 公共		副教材	帝国書院 公共ノート ニュース検定 公式テキスト		
授業概要	一年間を通じて、現在、世界・日本の中で起こっている様々な課題を理解し、持続可能な社会のために自分には何が出来るのかを考察させる。					
授業内容 および 到達目標	単元	目標			教材	
	1 学期	第1部 1章	青年期における自己と社会のあり方の理解に基づき、社会に参画する自立した主体としてのあり方・生き方について自分の意見を表現することを通じて社会形成とそれに結び付く、みずからのキャリア形成について理解させる。			教科書 副教材
	1 学期	第1部 2章	私たちが生きる社会を形成する伝統や文化、宗教、古来の日本人の考え方などへの理解に基づき、私たちはお互いの立場を理解し合う社会的な存在であることについて自分の意見を表現することを通じてみずからの価値観や他者の価値観、それらを形成する背景や要因について理解させる。			教科書 副教材
	2 学期	第1部 3章	公共的な空間における基本原理としての日本国憲法の考え方の理解に基づき、個人と社会の関係等について自分の意見を表現することを通じて、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定等の大切さ、公共的な空間に生じる課題を探究することの大切さ等について理解させる。			教科書 副教材

	2 学 期	第2部 1章	法の基本的な考え方に関する正確な理解に基づき、身近な主題についてさまざまな考え方を踏まえて判断し、みずからの意見や主張を表現することを通じて、法の意義や司法参加について関心を高めさせる。	教科書 副教材
	2 学 期	第2部 2章	さまざまな意見や利害を調整するという政治の意義や統治機構のしくみの正確な理解に基づき、よりよい社会を構成するための取り組みについて、自分の意見を表現することを通じて、政治参加と公正な世論の形成、地方自治等について理解させる。	教科書 副教材
	2 学 期	第2部 3章 1節	希少な資源を効率的に配分する市場メカニズムに対する正確な理解に基づき、公正かつ自由な経済活動が行われる社会を構成するための取り組みについて自分の意見を表現することを通じて、市場経済の機能と限界、金融の動き、財政および租税の役割について理解させる。	教科書 副教材
	3 学 期	第2部 3章 2節	変化する産業構造と労働のあり方、社会保障の意義と課題に対する正確な理解に基づき、国民福祉の向上に向けた取り組みについて自分の意見を表現することを通じて、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の役割といった諸問題について理解させる。	教科書 副教材
	3 学 期	第2部 3章 3節	グローバル化の進展により経済活動が世界的な規模で行われていることに対する正確な理解に基づき、貧困や格差のないよりよい国際社会の形成に向けた取り組みについて自分の意見を表現することを通じて、経済のグローバル化と相互依存の深まり、国際社会における貧困や格差の問題などについて理解させる。	教科書 副教材

## 教科…数学、科目…数学 A

授業科目	数学 A	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	2 年 ICT 科	コース	プロフェッショナル・デジタルアレンジ		
教科書	数学 A Advanced (東京書籍)	副教材	練習ドリル数 A (数研出版)		
授業概要	<p>数学 A では、中学校数学で扱った内容を発展させたものとして、①場合の数・確率、②図形の性質の 2 分野を扱います。また、場合の数の導入として数学 I の内容である集合と命題も扱って行きます。</p> <p>高等学校数学における基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、数学的な見方や考え方といった数学的素養を身に着けるようにします。</p>				
授業内容	単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	一 学 期	場合の数	<p>① 集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則、積の法則などの数え上げの原則について理解する。</p> <p>② 具体的な事象をもとに順列及び組合せの意味を理解し、それらの総数を求められるようになる。</p>		練習ドリル
	二 学 期	確率	<p>① 確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率を求められるようになる。</p> <p>② 独立な試行や条件付き確率などの特殊な確率についても理解を深め、それらの確率を求められるようになる。</p>		
	三 学 期	図形の性質	<p>① 三角形に関する基本的な性質について理解する。</p> <p>② 円に関する基本的な性質について理解する。</p> <p>③ 空間図形に関する基本的な性質について理解する。</p> <p>④ 図形の性質を式や言葉だけでなく、ICT機器を用いて視覚的にも理解を深める。</p>		

# 教科 保健体育

# 科目 体育

授業科目	体育	単位数	2単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	高校2年	コース	ICT科		
教科書	なし	副教材	アクティブスポーツ 大修館書店		
授業概要	運動を通して知識を深めるとともに技能を高め、体力の向上を図り、生涯スポーツの実現を目指す。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標			教 材
	1 学 期	体育理論	スポーツの文化的特性について理解できるようにする。		
		体ほぐし運動	運動を通して、自己の体に関心を持ち、自分や仲間 の状態に気づくことができるようにする。		
		新体力テスト	持久走を含む8種目 Aランクを目標		
		水泳	自由形・平泳ぎ・背泳ぎの3泳法の個々の能力の 向上を図る。		
		バスケットボール	ドリブル、パス、シュートにおける個々の能力の 向上を図る。		
	2 学 期	ダンス	創作を通じて仲間との交流を図り、楽しさをより 強く表現できるようにする。		
		器械運動	柔軟性を高めていくことを目指す。ほん転系の技 を正しい姿勢でできるようにする。		
		体育理論	スポーツの文化的特性について理解できるように する。		
		新体力テスト	持久走を含む8種目 Aランクを目標		
	3 学 期	サッカー	パス、ドリブル、シュートの技術の向上を図り、 安全な試合展開ができるようにする。		
		武道	基本的な技術を身につけ、試合での勝敗を競い合 う楽しさや喜びを味わう。		

# 教 科 保健体育

# 科 目 保健

授業科目	保健	単位数	1 単位	履修形態	○必修 ・ 選択	
履修学年	高校 2 年	コース	全学年			
教科書	最新高等保健体育（大修館書店）		副教材	最新高等保健体育ノート（大修館書店）		
授業概要	<p>私達の身体と心は年齢と共に変化している。健康の為に私たちや社会のなすべき事も同様に变化する。ここでは、思春期から中高年期までの健康に関わる事や、各年齢層で必要な保健・医療サービスの活用などを学習させる。又、健康で生きていく上で私達を取り巻く自然環境、また社会制度や活動などが深く関わっており、個人の努力が組み合わさって健康が実現する。健康に関する環境・食品の問題や働く事と健康との関連について、学習させたい。</p>					
内容		単 元	目 標	教 材		
および 到達目標	1 学 期	生涯を通じる健康	思春期の身体と心の健康を理解させる。	生涯の各段階 における健康 P C 使用		
			性意識の男女差・性的欲求・性行動について知る。			
			心身の発達と健康な結婚生活を理解させる。			
	2 学 期		受精・妊娠・出産について知る。	性についての 話し合い 保健・医療制 度及び地域の 保健・医療機 関		
			家族計画と避妊法について理解させる。			
			加齢と健康について知る。			
			高齢者の保健・医療・福祉について理解させる。 (医療制度を含む)			
	3 学 期	社会生活と健康	食品と環境の保健について	環境と健康 P C 使用		
			大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康被害について			
			公害について調査			
				健康被害の防止と環境対策を知る。	労働と健康	
			労働災害・職業病について			



# 教科芸術

# 科目音楽

授業科目	音楽 I	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ <span style="border: 1px solid black;">選択</span>
履修学年	高校 2 年	科	ICT 科 ・ 普通科		
教科書	教育芸術社		副教材		
授業概要	歌唱、器楽、鑑賞を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる。				
授業内容 および 到達目標	単元	目標		教材	
1 学 期	青春と音楽	歌唱技能の基本を身に付けたり、楽典の基礎を学び、音楽の楽しさを味わう。		翼をください	
	アンパルを楽しもう	声や楽器を組み合わせて演奏したり、様々な音素材を用いた創作を通して、それらに必要な技能を身に付けイメージをもって表現する。		星野源「うちで踊ろう」 リコーダー ボディーパーカッション	
	世界の音楽	世界の様々な音楽に触れ、その良さや美しさを感じ取る。		O sole mio 野ばら ラサ・サヤンゲ	
2 学 期	器楽	ギターの基本的な奏法を身に付けるとともに、演奏を通して、撥弦楽器の音色のよさを知る。また、メロディーと伴奏に分かれ、アンパルの楽しさを味わう。		ギターの教本	
	劇音楽	劇や物語と音楽の結びつきを理解し、イメージをもって表現したり鑑賞したりする。		ホールニューワールド 民衆の歌	
3 学 期	アンパルを楽しもう	アンパルをする楽しみをもって、ハーモニーを感じ取りながら演奏する。		「アナと雪の女王」メドレー	

授業科目	美 術	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年	コース	ICT 科 ・ 普通科		
教科書	美術 I		副教材		
授業概要	制作作品や鑑賞を通して表現する喜びに触れ、美術に対する興味・関心を高める。				
授業内容 および 到達目標		単元	目 標	教 材	
	1 学 期	レタリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明朝体、ゴシック体の違いを知ることができる。</li> <li>・「城」「あ」を、お手本通りに書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プリント</li> <li>・教科書</li> </ul>	
		ポスターコンクール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスターの題材から制作意図、伝える相手を考えることができる。</li> <li>・絵と文字を組み合わせる時間内に完成させることができる。</li> <li>・鑑賞活動に積極的に参加することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆</li> <li>・画用紙</li> <li>・アクリル絵の具</li> <li>・色鉛筆</li> <li>・タブレット</li> </ul>	
	2 学 期	アートグラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アートグラスの美しさを味わい、時間内に制作することができる。</li> <li>・動物や植物の構造を観察して、明暗の表現技術を育てることができる。</li> <li>・細部まで細かく削り、写実的な立体感をつけることができる。</li> <li>・彩色をし、生き生きとした作品を作ることができる。</li> <li>・鑑賞活動に積極的に参加することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プリント</li> <li>・鉛筆</li> <li>・アートグラス</li> <li>・ニードル</li> <li>・アクリル絵具</li> </ul>	
3 学 期		遠近法を使い学校を描こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内の廊下や学校を描き透視図法や遠近法を取得することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内の廊下や学校を描き透視図法や遠近法を取得することができる。</li> </ul>	

# 教科芸術 科目書道 I

## 令和5年度 シラバス

授業科目	芸選 書道	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">選択</span>
履修学年	高2年	科	ICT科・普通科		
教科書	書道1 東京書籍		副教材		
授業概要	書道の諸活動を通して書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力と態度を育てるとともに書を愛好する心情を養う。				
授業内容 および 到達目標	単元	目標	教材		
	・ 書写から書道へ ・ 書道で学習すること	・ 書写で学習したことの確認 ・ 規範となる優れた古典や、近現代に至るさまざまな名筆の技法や美に触れ、自己の表現に生かす	資料〔書道史年表〕 教科書 5～6P		
	・ 篆刻	・ 印の歴史と篆書の理解 ・ 篆刻の手順の理解（姓名印の製作） ・ 落款の理解	教科書 篆刻刻字ブック 115P		
	・ 漢字（楷書） ・ 臨書 ・ 創作	・ 多様な楷書表現を理解する ・ 古典を生かした表現の工夫 A（孔子廟堂碑）（九成宮禮泉銘）（雁塔聖教序） （顔氏家廟碑） B（牛廐造像記）（鄭義下碑） C（隅寺心経）	教科書 8～40P		
	・ 漢字（行書） ・ 臨書 ・ 創作	・ 行書の特徴 ・ 運筆のリズムと気脈の貫通 A（蘭亭序） B（争坐位文稿） C（風信帖）	教科書 42～68P		
・ 仮名 ・ 漢字仮名交じりの書	・ 仮名の歴史 ・ 基本用筆（運筆・連綿） ・ 表現の工夫 ・ 一年間のまとめとして作品一枚（新春書作展）発表する	教科書 70～96P 教科書 98～112P			

# 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

授業科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	高校 2 年 ICT 科	コース	プロフェッショナルコース、デジタルアレンジコース			
教科書	POWER ON II		副教材	WORKBOOK、MyOn		
授業概要	問題演習を行い、自分で問題について説明することができる。					
授業内容	単 元	目 標		教 材		
および 到達目標	1 学期	L1 Play me, I'm Yours L2 Ethical Fashion L3 One for All, All for One  多読	<p>日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができる。</li> <li>多様な語句や文を用いて情報や考え、気持ちなどを伝え合うことができる。</li> </ul> <p>多くの英文に触れることによって苦手意識を減らし、理解を深める。</p>		POWER ON II ワークブック Evergreen27 MyOn	
	2 学期	L4 Vending Machines L5 Design for Connecting Society: Braille Neue L6 New Banknotes  多読	<p>日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができる。</li> <li>多様な語句や文を用いて情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で書くことができる。</li> </ul> <p>多くの英文に触れることによって苦手意識を減らし、理解を深める。</p>		POWER ON II ワークブック Evergreen27 MyOn	
	3 学期	L7 Some Secrets about Colors L8 Powdered Natto Solves a Global Water Problem L9 Flying after Her Dreams  多読	<p>日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。</li> <li>情報や考え、気持ちなどを複数の文で詳しく話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して複数の文で詳しく話して伝え合ったりすることができる。</li> </ul> <p>多くの英文に触れることによって苦手意識を減らし、理解を深める。</p>		POWER ON II ワークブック Evergreen27 MyOn	

# 教 科 英 語 科 目 論 理 表 現 I

授業科目	論理表現 I	単位数	2 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年 ICT 科	コース	デジタルアレンジコース		
教科書	MY WAY Logic and Expression I (三省堂)	副教材	Focus on Listening (エミル)		
授業概要	<p>高校英語に必要な文法や表現を理解し、事実や自分の考え、気持ちを整理し発表することができる能力を養う。</p> <p>実用英語技能検定 3 級以上や、全商英語検定 3 級以上の取得を目指す。</p>				
授業内容	単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	1 学 期	L1 Let's Talk about Ourselves	学校の場所について be 動詞の現在形や学校内の場所を表す表現などを用いて、即興で事実を尋ねたり、初対面の挨拶をしたりすることができる。		MY WAY Logic and Expression I  Focus on Listening
		L2 School Life	英語検定の取得を目指す。		
		L3 The Arts	リスニング能力を鍛える。		
	2 学 期	L4 Food and Culture	注文したい料理について、現在完了形（完了、経験）や料理のメニューを表す表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを即興で伝え合うことができる。		全商英検問題集  MY WAY Logic and Expression I  Focus on Listening
		L5 Welcome to Our Town	英語検定の取得を目指す。		
		L6 Traveling Abroad	リスニング能力を鍛える。		
		L7 Sports			
	3 学 期	L7 Sports	紙の本と電子書籍の良さについて、比較（比較級）や紙の本と電子書籍の特徴を説明する表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを即興で伝え合うことができる。		MY WAY Logic and Expression I  Focus on Listening
		L8 Everyday Technology	英語検定の取得を目指す。		
		L9 Take Care	リスニング能力を鍛える。		

# 教 科 家 庭 科 目 家 庭 基 礎

授業科目	家庭基礎	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	2 年 ICT科・普通科	コース				
教科書	Creative living『家庭基礎』で生活をつくろう (大修館)	副教材				
授業概要	男女が総合に協力し、家族の一員としての役割を果たし、家庭を築くことの重要性について認識させる。また自分らしさを見つけ実習を取り入れながら、実生活の中で生かせる知識や技術を身につける。自分の暮らしが常に地球全体でつながっているという意識をもって、一人ひとりが自分のどうすればよいか、SDGSについて考える。					
授業内容	単 元	目 標		教 材		
および 到達目標	1 学 期	「経済生活のマネージメント」	・将来どのような生活を送りたいかをイメージし、実現するための手段について考える。 成人年齢が18歳になったことで、消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう契約の重要性について理解する。消費者保護の仕組みについて理解する。		教科書 プリント DVD 「18歳までに学ぶ契約の知恵」	
		「青年期の課題と自立」	・自分らしさ、生き方について考え、ジェンダーに関する知識を身につけ男女平等意識を高める。		DVD 「生命誕生」 「生命誕生2」	
		「家族・家庭生活のマネージメント」	・家族・家庭の機能について理解し、将来の自分の結婚や家庭を想像する。		調理実習	
		「子どもの生活と子育てのマネージメント」	・命の尊さにふれることで、乳幼児に関心・興味を持たせる。幼児の遊び、食物、及び被服に関する学習を通して、その心身の発達に応じた生活について理解させ、幼児に対する関心を高める。子どものおやつ作りを通して、3食の食事ではとりきれない栄養を補う大切な役割があることを理解する。子育てや育児に関するサポート施設や支援を知る。		子どものおやつ	

2 学 期	<p>「高齢期の生活のマネージメント」</p> <p>「衣生活のマネージメント」</p> <p>「住生活のマネージメント」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の心身の変化と特徴を知り、健康状態に伴う暮らし方の変化を理解する。</li> <li>高齢者福祉や子育てに関する社会支援について理解する。</li> <li>・被服の基礎的な知識を理解する。</li> <li>被服材料について科学的に理解する。</li> <li>着装に関心を持ち、自分の個性を見つめ、自分らしい着装とTPOについて考える。</li> <li>被服実習「ポーチ作り」</li> <li>基礎縫いの習得（並縫い、まつり縫い、本返し縫い、ボタン付け）</li> <li>住まいの役割を理解させる。日本の自然災害や盗難などの被害を防止する工夫を考える。</li> </ul>	教科書 プリント 被服実習
3 学 期	<p>「食生活のマネージメント」</p> <p>まとめ</p>	<p>各栄養素の特徴と働きを理解する。また、食品添加物の働き、人体への害・危険性を理解し、健康で安全な食生活を営むことができるようにする。</p> <p>現代の食に関する問題点を知り、食に関してさまざまな角度から考えられるようにする。</p> <p>調理実習を行い、調理技術を身につける。</p> <p>SDGsについて考える。日常の生活行動を未来の社会設計につなげる。</p>	教科書 プリント 調理実習

教 科 商 業

科 目 財 務 会 計 I

授業科目	財務会計 I	単位数	4 単位	履修形態	必修・ 選択
履修学年	高校 2 年	コース	ICT 科(デジタルアレンジコース)		
教科書	商業簿記テキスト (立志舎)	副教材	商業簿記問題集 (立志舎) 各簿記検定問題集 (実教出版、英光社、立志舎)		
授業概要	<p>企業会計原則を理解させる。 株式会社会計についての会計処理を学習する。 貸借対照表、損益計算書、連結会計の財務処理を理解する。</p>				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
1 学 期	簿記の基礎	簿記の目的とルールを理解する。企業会計原則の理解を目指す。 また、貸借対照表に入る勘定科目を理解し、資産や負債、資本などに分類を分ける事ができるようにさせる。		テキスト	
	ビジネス計算	商品売買の計算、手形の利息計算、有価証券売買や利息の計算、減価償却の計算などを理解させる。		テキスト 問題集 過去問題	
2 学 期	貸借対照表	取引の仕訳から決算処理、財務諸表作成までの手順の理解を目指す。 流動・固定の区分分けができるようにさせる。		テキスト 問題集 過去問題	
	損益計算書	損益計算書に入る勘定科目を理解し、収益、費用の項目に分類分けができるようにさせる。また、決算処理の仕訳を理解させ財務諸表作成までの手順の理解を目指す。		過去問題	
3 学 期	連結会計	連結財務諸表の意味や目的を理解し、開始仕訳や未実現利益の消去についての仕訳ができるようにさせる。		テキスト 問題集 過去問題	



教 科 商 業

科 目 管理会計

授業科目	管理会計	単位数	3 単位	履修形態	必修・ 選択
履修学年	高校 2 年	コース	ICT 科(デジタルアレンジコース)		
教科書	工業簿記テキスト (立志舎)	副教材	工業簿記問題集 (立志舎) 各簿記検定問題集 (実教出版、英光社、立志舎)		
授業概要	工業簿記の基礎を身につけさせる。 製品を製造する過程をイメージさせ、製品製造や販売した仕訳を学習する。 原価計算の必要性を理解させ、意思決定をさせる。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
1 学 期	工業簿記の基礎	工業簿記の基本を身につけさせる。 工業簿記の流れを理解し T フォームへの転記ができるようにさせる。		テキスト	
	各費目別計算	製品との関連を理解させ、工業簿記の流れを定着させる。 各費目別への分類わけを理解させる。		テキスト 問題集 過去問題	
2 学 期	総合原価計算	総合原価計算の目的を理解させ、単純・等級別・工程別・組別原価計算の違いを理解させる。		テキスト 問題集 過去問題	
	標準原価計算	標準原価計算の意義を理解させ、原価管理の目的を理解させる。また、差異分析ができるようにさせる。		過去問題 テキスト 問題集	
3 学 期	決算手続き	決算手続きを定着させ、製造原価報告書と損益計算書の作成の手順を理解させる。		過去問題 テキスト 問題集	
	直接原価計算	直接原価計算と全部原価計算との違いを理解させる。 また、損益分岐点分析を行い利益計画を立てられるようにさせる。		テキスト 問題集 過去問題	

# 教 科 商 業 科 目 PC 演 習

授業科目	PC 演習	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校 2 年 ICT 科	コース	デジタルアレンジコース		
教科書			副教材	日検日本語ワープロ問題集 日検表計算問題集 日検ホームページ作成検定問題集	
授業概要	パソコンの基本操作を学ぶ。日検の日本語ワープロ検定や表計算検定、ホームページビルダー検定に挑戦し Word、Excel、HTML 言語、CSS 言語の基本を習得する。また、Adobe Wondershare を使って動画制作を行う。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
1 学 期	Word ソフト の活用	Word の基本操作の習得。ホームポジションの確認を行い、ブラインドタッチができようを目指す。  文書作成技術を身につけ、日本語ワープロ検定 3 級の取得を目指す。		日検日本語ワープロ検定問題集	
	動画制作	Wondershar の基本操作を学ぶ。 テーマ「部活動を紹介しよう」に沿った内容の動画を作成する。			
	Excel ソフト の活用	Excel の基本操作を学ぶ。基本関数を習得する。日検表計算検定 2 級の取得を目指す。		日検表計算問題集	
2 学 期	動画作成	Wondershar の基本操作を学ぶ。 テーマ「コース紹介をしよう」に沿った内容の動画を作成する。			
	Word ソフト の活用	日検日本語ワープロ検定 2 級の取得を目指す。		日検日本語ワープロ検定問題集	
	WEB デザイン	HTML と CSS の基本を学ぶ。ホームページビルダー検定 3 級の取得を目指す。		日検ホームページ作成検定問題集	
3 学 期	Excel ソフト の活用	日検表計算検定 1 級の取得を目指す。		日検表計算問題集	

# 教 科 商 業 科 目 5 G と ま な び や 基 礎

授業科目	5 G とまなびや基礎	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校 2 年 ICT 科	コース	デジタルアレンジコース		
教科書	まなびや基礎マニュアル		副教材		
授業概要	まなびやの基礎的な知識技術を知り、画像加工や商品写真の撮影などホームページ編集作業の技術や、実際のビジネスに活用できるビジネスマナーを身につける。また新たな時代の到来を象徴する 5 G。基本的な特徴や、今後期待される役割、活用事例などの学習をする。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
1 学 期	まなびやについて	まなびやについての知識を広め、ネットショッピングの需要を知る。 まなびやの管理画面など基本的な内容を学び、サイト概要を紹介する。		まなびや基礎マニュアル	
	ビジネスマナー	お辞儀の仕方や、敬語の使い方など基本的なビジネスマナーを身につける。			
	商品写真撮影	デジカメを使い商品撮影を行う。また画像を取り込み、Photoshop を使った画像加工の技術を習得する。			
2 学 期	デザイン、コピーライティングの知識	ターゲットを意識したデザインを考える。また、年齢層などに合わせたキャッチフレーズなどを考える。		まなびや基礎マニュアル	
	テストサイトへのアップロード	まなびやテストサイトを使って商品登録や、トップページ編集を行い模擬体験する。			
3 学 期	引継ぎ	3 年生から知識技術を学ぶ。店舗ごとの管理ページログインや配送、決済情報、企業情報の引継ぎなどを行う。			
	営業活動	担当企業へ訪問し名刺交換などのビジネスマナーを実践する。			
	5 G	第 5 世代移動通信技術とは何かを学ぶ。また、5 G による科学の発展と将来の可能性を考える。			